

採択事業紹介

令和4年度に開始したこの事業ではこれまでに累計31件の活動を採択・支援しています。地域資源を用いた持続可能な農漁業に挑戦する活動や、里山の資源を活用して都市住民との交流を図り地域の活性化を目指している活動などが様々な発想のもとに行われています。



——— ゴミから肥料へ ——— 市民参加型コーヒーかす 堆肥化プロジェクト

農家カフェで発生するコーヒーかすを利用して、普段農業とは疎遠な都市住民や子供たちと一緒に堆肥づくりのワークショップをおこなっています。堆肥となったコーヒーかすはカフェで使用する野菜の栽培に活用し、循環型農業や資源の再利用についての学びに繋がっています。



- 事業者: 稲垣将幸 (C-farm cafe)
- R5年度支援事業



神戸須磨サーモン 養殖事業

神戸市の特産品である「神戸ワイン」を醸造する際に発生するワイン用ぶどうの搾りかすを配合したペレット飼料を開発し、資源の地域循環を目指したサーモンの養殖を行っています。養殖したサーモンは「神戸須磨サーモン」としてブランド化し、神戸の新たな特産品としての定着を目指しています。



- 事業者: すまうら水産有限責任事業組合
- R4年度、R5年度支援事業



神戸元気サーモン 養殖事業

「日本一の酒処」として知られる灘五郷の酒蔵と連携し、サーモン養殖の飼料に酒粕を浸透させて養殖することで、資源の地域循環を目指しています。獲る漁業から育てる漁業に転換することで、海洋資源への負荷の低減を図り、神戸ならではのサーモン「神戸元気サーモン」としてブランド化しています。



- 事業者: 東須磨底曳会サーモン部会
- R4年度、R5年度支援事業



Minato Farm プロジェクト

須磨海岸で実施している須磨ユニバーサルビーチ(車椅子やベビーカーでも楽しめるバリアフリーのビーチ)のノウハウを活かし、西区の農地においてユニバーサルデザインの農園を運営しています。また、海苔の養殖ネットを畑の獣害対策に活用したり、魚介×野菜の加工品づくりに挑戦するなど、海と畑を繋ぐ活動をしています。



- 事業者: 特定非営利活動法人 須磨ユニバーサルビーチプロジェクト
- R5年度支援事業



都市と農村の交流事業

西区押部谷町の遊休農地を活用し、性別・年代・国籍を超えて多様な人々が農業を通して交流できる田んぼや畑とすることで、都市住民が定期的に農村地域に訪れ、親しむ場づくりをしています。また、都市部と農村の回遊性向上に向けて市営地下鉄西神中央駅と押部谷町間で利用できる電動自転車を導入します。



- 事業者: 株式会社素木
- R4年度、R5年度支援事業



学生主体による 山田町遊休農地復元事業

学生団体が主体となって北区山田町の遊休農地となっていた約2haの棚田を復元しました。農業には主に電動の農機具を用い、脱炭素型の農業に挑戦しています。また、この棚田は環境省によりOECM(保護地域以外で生物多様性保全に資する地域)に指定された地域の一角となっており、生物多様性の保全にも貢献しています。



- 事業者: Re.colabKOBE
- R4年度、R5年度支援事業



再生リンを活用した肥料 「こうべSDGs肥料」の 市民への啓発事業

ほぼ全量を海外からの輸入に頼っている肥料成分「リン」について、神戸市では下水から抽出し、こうべ再生リンとして資源循環を進めています。この取り組みを広く市民に啓発するために、家庭用肥料「こうべSDGs肥料」のパッケージを作成・販売し、家庭菜園やベランダ菜園を通して自らがSDGsに取り組むきっかけとしていただきます。



- 事業者: 兵庫六甲農業協同組合
- R4年度支援事業

